



にいがたスポ少ニュースレター

Niigata Junior Sports Clubs Association News Letter

Vol.1



新潟県スポーツ少年団
本部長 中屋 昭夫

県内34市町村において、755単位団、約2万3千人のスポーツ少年団（スポ少）の団員、指導者、役員の皆さんが、日頃から各地で様々な活動を活発に行っておられることは大変嬉しく、心から敬意を表します。

さて、新潟県スポ少では、よりよいスポ少活動の実現を目指し、「県スポ少改革」に取り組んでおり、競技別専門部の立ち上げと県総合体育大会の見直し、市町村スポ少本部長会議の創設、市町村合併の進展に伴う地域組織の見直しや表彰制度の効率化などについて、ひとつひとつ着実に進めています。また、社会的な問題でもある「いじめ」の根絶に向けた活動にも着手しました。

この『にいがたスポ少ニュースレター』の発行もそれらの新たな取り組みのひとつであり、多くの皆さんに大会はもちろんのこと、各種研修会、リーダー育成、資格取得、国際交流など「スポ少にはこんな活動もあるのか!」という内容をぜひ知っていただき、これまで知らなかった、参加しなかった活動にも積極的に参加してもらい、今後ますますスポ少が発展し、青少年の健全育成とスポーツの振興が図られることを願って発行しました。

発行部数は限られていますが、多くの皆さんにご覧いただき、スポ少活動への興味・関心とご理解を深めていただければ幸いです。

全国110万人の仲間とともに、元気にスポ少活動に取り組みましょう!!



～第5回全国スポーツ少年団 バレーボール交流大会を開催～

男子 地元「中之口ジュニア」が見事初優勝!

平成20年3月26日（水）から29日（土）の日程で、魚沼市の堀之内体育館を中心会場とし、小千谷市の協力を得て、全国から女子48チーム、男子10チームの総勢753名の参加者を迎え、第5回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会を開催しました。4会場で行われた各試合とも熱戦を展開し、男子は新潟県代表の中之口ジュニアバレーボールクラブ男子スポーツ少年団（新潟市）が見事初優勝を飾りました。

大会では、試合のほかに、交歓交流会、技術講習会、指導者講演会など、多様なプログラムを実施しました。また、最終日は宿泊地の大湯地区で雪も降り、南国から参加の団員にとって思わぬプレゼントとなりました。

参加者、運営関係者それぞれにとって大変思い出深い大会になったことと思います。



開会式（魚沼市堀之内体育館）での入場行進

<新潟県からの参加チーム>

●新潟県代表

女子 水原ソレイユジュニアバレーボール（阿賀野市）
男子 中之口ジュニアバレーボールクラブ男子（新潟市）

●開催地（魚沼市）代表

女子 魚沼JV

<大会成績>

【女子】優勝 成美バレーボールクラブ（富山）
2位 愛川バレーボール（神奈川）
3位 南部バレーボール（和歌山）
郷田（島根）

【男子】優勝 中之口ジュニアバレーボールクラブ男子（新潟）
2位 小布施（長野）



男子優勝の「中之口ジュニア」の皆さん
おめでとうございます!



どの試合も
白熱したプレイで
会場を沸かせました!



県スポ少 総体

第30回県スポ少軟式野球交流大会開催！

30回を迎える今大会から、県総合体育大会の一環として位置付け、更に県大会出場チームを8チームに拡大し、2日間の会期で開催することにしました。

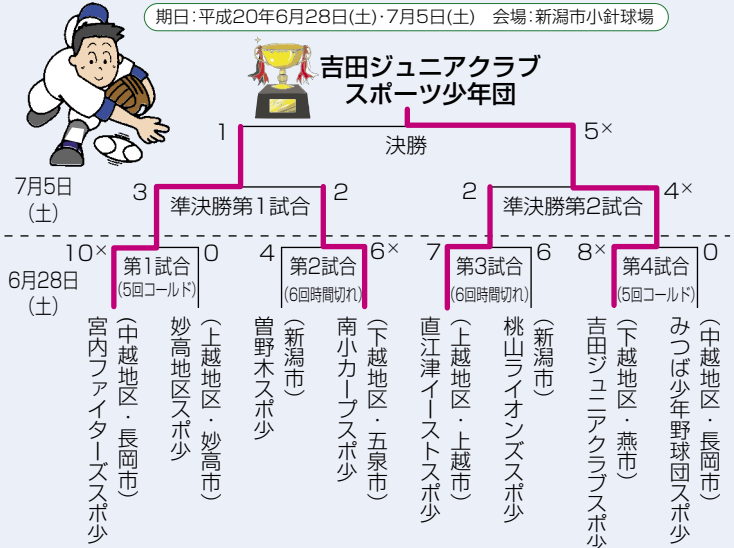
2日目はあいにくの雨で順延し、準決勝・決勝は予備日（7月5日）開催となりましたが、予備日は天候に恵まれ、暑さに負けない熱戦を繰り広げました。

本県代表となった吉田ジュニアクラブスポ少は、北信越大会（石川県）に出場しましたが、惜しくも準決勝で敗退し、全国大会出場はなりませんでした。



第28回新潟県スポーツ少年団総合体育大会兼 第30回新潟県スポーツ少年団軟式野球交流大会結果

期日：平成20年6月28日（土）・7月5日（土） 会場：新潟市小針球場



総合体育大会

参加しよう！ 応援しよう！

競技	会期	会場地	参加条件等
軟式野球	6.28～29 (予備日：7.5～6)	新潟市 市営小針野球場	地区大会あり
剣道	9.21	長岡市 市民体育館	地区大会あり
柔道	11.16	聖籠町 町民会館	フリー参加
卓球	8.30	新潟市 白根カルチャーセンター	フリー参加
バドミントン	8.17	佐渡市 両津総合体育館	地区大会あり
バレーボール	8.31	上越市 総合体育館・勤労身体障害者体育館	地区大会あり
サッカー	9.20（小学生） 8.10（中学生）	新潟市 新津金屋運動広場 新潟市 小須戸雁巻緑地	地区大会あり
ミニバスケットボール	10.11～12 (決勝日程)	長岡市 越路体育館・ 越路西小学校体育館	フリー参加
空手道	8.31	新潟市 鳥屋野総合体育館	フリー参加
少林寺拳法	8.31	新潟市 西総合スポーツセンター	地区大会あり

※詳しくは、新潟県スポーツ少年団事務局までお問い合わせください。

指導者＆保護者の皆さんへ

スポーツ少年団では「スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会」を開催し、資格認定を行っています。本年度は、下記のとおり開催しますので、是非受講ください！

コース	会場	期日
新潟会場1	県健康づくり・スポーツ医科学センター	20. 9. 6（土）～ 7日（日）
長岡会場	長岡技術科学大学	20.10.25（土）～26日（日）
新潟会場2	県健康づくり・スポーツ医科学センター	20.12.13（土）～14日（日）

※受講料1,050円（消費税込み） ※受講資格：平成20年度登録者又は平成21年度登録予定者

夏場の活動にあたって「熱中症」に気を付けましょう！

詳しくは日本体育協会 HP をご覧ください。 <http://www.japan-sports.or.jp/>



リーダー育成 関連事業の紹介



リーダー育成

新潟県スポ少では、リーダー資格の取得促進、研修活動の実施、リーダー会の育成支援など、「リーダー育成」活動を積極的に推進しています。

スポ少には、下記の2つのリーダー資格があります。

団員の皆さん受講してみませんか！

■ジュニア・リーダー

- 単位団で模範となって活動する団員です。
- 県内で資格を取得できます。
- 小学校5年生から中学生までが受講できます。

■シニア・リーダー

- 単位団及びリーダー会で模範となって活動する団員です。
- 中央での集合研修と通信研修で資格を取得できます。
- 義務教育を終了した20歳未満が受講できます。



新潟県スポーツ少年団
リーダー会会長
饒村 麻斗

新潟県スポーツ少年団の長年の目標であった『新潟県スポーツ少年団リーダー会』が、平成18年6月24日に誕生し、今年で3年目を迎えました。

現在、リーダーは、中学生から19歳までいます。人数は少ないですが、1つ1つの行事の中で積極的に活動しています。

昨年度は、『第5回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会』の交歓交流会を担当し、約750名を前にレクリエーションを行うなど活動の場も広がってきました。

リーダー会の主な活動内容は、各行事などの運営・進行、各スポーツ少年団行事への参加などです。他県のリーダーとの交流もあり、リーダーひとりひとりが切磋琢磨し合い、リーダー会をより良いものにしていこうと頑張っています。また、日独スポ少同時交流もあり、海外での交歓交流もあります。

少しでもやってみたい方、興味がある方、参加してみたい方、是非リーダー会に入ってみませんか？

皆さんの参加をお待ちしています！

昨年度「国立妙高青少年自然の家」で開催したジュニア・リーダースクールの様子です！



開講式



クラフト(工作)活動



妙高アドベンチャーにチャレンジ



みんなで話し合い



認定証の交付

日独スポーツ少年団同時交流



ドイツに行ってみて

岩本 悦夫（新潟市／和納小学校少年野球スポ少）

昨年スポーツ少年団の恒例行事の一つ日独同時交流に引率指導者として参加しました。一緒に参加したのは、北信越を代表する10名の団員です。5月に東京で2泊3日の研修と、北信越での研修を長岡で行い、お互いの名前と顔を覚えるのがやっとでした。それでもドイツでお世話になる人達へ感謝の気持ちを少しでもと富山の『おわら』を覚え希望に胸を膨らませ出発しました。

向こうで地方研修が始まり最初に驚いたのは、受け入れに参加してくれた子供たちの語学力です。私たちのグループは南バーデン地方に行き、フランス、スイスの三国の国境点にも立ちました。互いの国へも割と自由に行き来しているからかもしれませんが、母国のドイツ語、隣接国のフランス語、スイス語それと英語はもちろん交流する我々の日本語、それと最近では中国語を話す子が多いと聞きました。

これから交流に参加する団員、指導者も英語、ドイツ語であいさつや、日常会話くらいは…と思いました。

あと、スポーツ施設の建設は国で行いますが、管理、運営は地元のスポーツ団体に任されていることです。施設の隣にはクラブハウスが備わっていて運動の後、色々な事を話し合ったり、時には懇親を深めるために酒を酌み交わしたりします。

施設の管理運営については、《百聞は一見に如かず》多くの事を学ぶ機会を与えてもらった家族、職場、団の方々ありがとうございました。



ギムナ高校表敬訪問



ガムスフルフト湖でカヌー体験

平成20年度日本スポーツ少年団顕彰受賞

永年にわたりスポ少の発展や指導・育成に貢献し、功績が顕著な市町村及び指導者として、本県から下記のとおり表彰が決定しました。

おめでとう
ございます!!

市町村表彰 小千谷市スポーツ少年団
指導者表彰 青木 紀雄氏（三条市） 星野 良衛氏（長岡市）
高橋 務氏（新潟市） 田辺 良文氏（燕市）

スポ少活動を通じて、フェアプレー精神で 「いじめ」をしない・させない子ども達を育成しよう!!

新潟県スポーツ少年団では、「いじめ根絶にいがた県民会議」の活動趣旨に賛同して、スポーツ少年団としても「いじめ」根絶への取り組みを積極的に進めることとしました。

スポ少活動に携わる関係の皆様からも「いじめ」のない社会を目指し、様々な活動場面で「いじめ」根絶に向けた気運醸成等の取り組みをお願いします。

ストップ・ザ・いじめ
～やめよういじめ 許さないいじめ～

いじめ根絶にいがた県民会議
財新潟県体育協会・新潟県スポーツ少年団



★上記の枠で囲んだロゴ（画像データ）は、県体育協会のHPからダウンロードできます。

★11月1日（土）に新潟ユニゾンプラザにて、いじめ根絶に向けた集会（※）を予定していますので、役員・指導者の皆さんからも是非ご参加願います。（詳細は市町村スポ少を通じて別途ご案内します）

（※オリンピック柔道金メダリスト 山下 泰裕（財神奈川県体育協会会長・東海大学教授の講演など）

～ 皆様へのお願い ～

「スポーツ安全保険」に加入しましょう!

安心して活動をするため、小さな掛金で大きな補償の「スポーツ安全保険」に加入しましょう。

詳しくは、財スポーツ安全協会新潟県支部までお問い合わせください。

TEL025-287-8080

＜財団法人日本体育協会 国民スポーツ推進キャンペーン Sports For All 推進費付き自動販売機設置事業＞

スポ少自主財源確保のための「自動販売機」設置者を募集しています!

財日本体育協会と大塚製薬㈱が運営し、県体育協会が協力している事業です。

売上げ1本につき10円がスポーツ少年団の自主財源となります。スポ少活動推進のための財源確保にご協力いただける方は、財新潟県体育協会事務局総務課（TEL025-287-8600）までご一報ください!

新潟県スポーツ少年団「にいがたスポ少ニュースレター」

●発行日：平成20年7月23日

●発行：財団法人新潟県体育協会新潟県スポーツ少年団

〒950-0933 新潟市中央区清五郎67番地12 東北電力ビッグスワンスタジアム内

TEL025-287-8600 FAX025-287-8601 E-mail suposyo-niigataken@japan-sports.or.jp

<http://www.japan-sports.or.jp/niigataken/>